

塗装仕様書

塗装略号： DP-2 塗装仕様： 耐候性塗料塗り

素 材 : コンクリート, 押出成形セメント板

部 位 : 屋 外

素地ごしらえ： A種 等級： 2 級

規 格 : J I S K 5 6 5 8

塗料名：セラMシリコンⅢ

工 程			規 格 番 号		塗 料 そ の 他		塗付量 (kg/㎡)	塗装間隔 (2 0℃)
素地 ごし らえ	1	乾 燥	素地を十分に乾燥させる。					
	2	汚 れ , 付着物除去	素地を傷つけないように除去する。					
	3	下 地 調 整 塗	J I S A 6 9 1 6 C - 2	アレスカチオンWフィラー 上 水	1 0 0 4 0 ~ 5 0	—	2 4 時間以上 7 日以内	
	4	吸 込 止 め	J A S S 1 8 M - 2 0 1	浸透形Mシーラー 塗料用シンナーA	1 0 0 0	全面に塗り付ける		
	5	パテしごき	J A S S 1 8 M - 2 0 2	反応形合成樹脂パテ		—	—	
	6	研磨紙ずり	研磨紙P 1 2 0 ~ 2 2 0			—	—	
1	下 塗 り	J A S S 1 8 M - 2 0 1	浸透形Mシーラー 塗料用シンナーA	1 0 0 0	0 . 0 8	4 時間以上 7 日以内		
2	中 塗 り	J A S S 1 8 M - 4 0 4	セラMシリコンⅢ中塗 塗料用シンナーA	1 0 0 5 ~ 3 0	0 . 1 4	4 時間以上 7 日以内		
3	上 塗 り	J I S K 5 6 5 8 上塗り塗料 2 級	セラMシリコンⅢ 塗料用シンナーA	1 0 0 0 ~ 1 0	0 . 1 0	—		

(注) 1. 押出成形セメント板の場合は、素地ごしらの工程3は省略する。

2. JASS 18 M-201/M-202/M-404は、日本建築学会材料規格である。

「塗付け量」と「所要量」について

「塗付け量」は、被塗装面単位面積あたりの塗装材料（希釈する前）の付着質量のことです。

「所要量」とは、被塗装面単位面積あたりの塗装材料（希釈する前）の使用質量のことです。

「所要量」は塗料のロス等を含みますので、「塗付け量」よりも多くなります。

※ 塗付量は被塗物の形状や塗装条件などによって増減することがあります。